

## 2023/2024 年度 第 3 回全国委員会 議事要旨

日時: 2024 年 3 月 24 日(日) 13:30-16:00

会場: オンライン会議(Zoom)

出席者(敬称略):

小林 泰名[北海道地域], 加藤 晃一[千葉地域], 下山 朋幸[東京地域], 中川 恵理子[東海地域], 山上 朋宏[京都地域], 吉田 弥生[大阪地域], 徳田 恵里[兵庫地域], 諏訪 有香[広島地域], 柿原 友紀[九州地域], 楢 幸子[学術基盤整備研究](以上, 常任委員会), 香海 沙織, 赤澤 久弥, 有馬 良一, 北川 正路, 小山 荘太郎, 上村順一(以上, 常任委員), 青山史絵, 磯本善男(以上, 常任(特定)委員)

欠席者: 和知剛(常任委員)

配付資料:

1. 委員会・事務局報告事項
  - 1.1. 収支状況報告
  - 1.2. 2023/2024 年度 会費納入状況報告
  - 1.3. 出金内容明細
  - 1.4. 地域グループ別会費納入状況一覧(2024 年 3 月 1 日現在)
  - 1.5. 除籍者(会費未納者)リスト 取扱注意
  - 1.6. 会費長期(3 年度分)未納者リスト 取扱注意
  - 1.7. 会員現況報告
2. グループ報告事項
3. 審議事項
  - 3.1. 第 55 回全国大会実施概要(案)ver.20240324
  - 3.2. 第 55 回全国大会予算案
  - 3.3. グループにかかる申請方法の変更および研究グループの変更について
  - 3.4. デジタル化出版物ダウンロード情報の会員への変更周知手段の検討
  - 3.5. 出版物提供ウェブページを会員専用ページにする提案
  - 3.6. 悉皆調査の定期化と会員名簿配布の提案
  - 3.7. 会報への「支部だより」の非掲載決定と代替案の提案
  - 3.8. 「出版財政」「大会基金」廃止の提案

議事:

1. 委員会・事務局報告事項
  - 審議時間調整のため、審議事項3. 5から開始し、その後3. 1~3. 4の審議をおこなった。最後に各種報告がなされた。
- 1.1. 全国大会委員会 (担当: 赤澤) [報告事項・資料なし]
- 1.2. 研究企画委員会 (担当: 小山) [報告事項・資料なし]
- 1.3. 会報編集委員会 (担当: 上村) [報告資料なし]
  - 毎月の常任委員会前に、運営サポート会員(=各グループ会報特集企画担当)への状況報告を依頼中。毎月の進捗ご報告感謝

- 2024年分会報巻頭言執筆者・各号会報編集委員担当を確定, 案内(依頼)済
- 入稿×切日を実態に合わせ, 「前月末」から「刊行日の5週前の日曜日」に変更

1.4. 会誌編集委員会 (担当: 北川) [報告事項・資料なし]

1.5. 広報委員会 (担当: 中筋) [報告事項・資料なし]

1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集委員会 (担当: 北川) [報告事項・資料なし]

1.7. 事務局 (担当: 上村)

1) 事務局業務報告 [報告資料なし]

- 2023年12月24日(日) 2023/2024年度第2回全国委員会
- 2024年1月21日(日)-2024年1月28日(日) 2023/2024年度第4  
常任委員会
- 2024年2月25日(日)-2024年3月3日(日) 2023/2024年度第5常  
任委員会
  - 議事要録は大図研ウェブページに掲載済

2) 大図研みずほ銀行口座改称・住所変更手続き

- 大会基金口座として運用中, 変更手続き未済

1.8. 事務局出版担当 (担当: 赤澤) [報告事項・資料なし]

1.9. 事務局会計担当 (担当: 澤木・上村)

1) 収支状況報告 [報告資料 1]

1.10. 事務局会費徴収担当 (担当: 赤澤・渡邊)

1) 会費納入状況 [報告資料 2]

2) 会費徴収口座出金状況 [報告資料 3]

3) 地域グループ別会費納入状況 [報告資料 4]

- 各グループ所属者への納入呼びかけに係る協力依頼があった。

4) 除籍者(会費未納者)リスト 取扱注意 [報告資料 5]

5) 会費長期(3年度分)未納者リスト 取扱注意 [報告資料 6]

- 長期未納者について状況説明があった。各グループでの対応については地域グループにて確認後、常任委員会へ報告する。

1.11. 事務局組織担当 (担当: 青山・上村) [報告資料 7]

1.12. 事務局 ML 担当 (担当: 磯本) [報告事項・資料なし]

2. グループ報告事項

[グループ報告資料]

- 1) 北海道地域グループ
  - 2) 千葉地域グループ
  - 3) 東京地域グループ
  - 4) 東海地域グループ
  - 5) 京都地域グループ
  - 6) 大阪地域グループ
  - 7) 兵庫地域グループ
  - 8) 広島地域グループ
  - 9) 九州地域グループ
  - 10) 学術基盤整備研究グループ
- 特段の報告事項はなかった。

### 3. 審議事項

#### 3.1. 前回全国委員会議事要録確認 (担当: 全員)

[公開済みのため審議省略]

#### 3.2. 第 55 回全国大会実施概要案 (担当: 全国大会委員会/赤澤) [審議資料 1]

- 赤澤委員より大会実施概要案の提案があり、承認された。Zoom によるオンライン方式で、会員総会も一体化した2日間プログラム。全国委員会も実行委員会と一体的に活動する。
- 楢委員より、具体的な全国委員の役割について質問があり、分科会中心はこれまで通りで、予稿集作成や会計のサブなどが考えられる、また Backlog にてより密に情報共有をおこなっていきたい旨回答があった。
- 徳田委員より、実行委員募集について地域グループからと全国からの重複があった。一本化を希望する意見が出された。実行委員会にて検討していく旨回答があった。
- 大会日程については 2024 年 9 月 21 日 (土)、22 日 (日) に決定した。
- プログラム構成案について 2 つの案が提案された。分科会が 2 日に分かれ、最後にシンポジウムが開催される構成案 2 をもとに進められることが承認された。
- 参加費について、徳田委員からの 1 日と 2 日で参加費を分けない方が急に参加できるときメリットがあるとの意見や、加藤委員からの事務作業の効率化などがあげられ、会員無料、非会員 3,000 円にて承認された。
- 分科会について、6 分科会を設置することが確認された。
  - 1 日目
    1. 資料保存：山上、北川
    2. 学術情報基盤：楢、有馬
    3. キャリア形成：下山、中川
  - 2 日目
    4. 大学図書館史：加藤、小山

- 5. 出版・流通：吉田、柿原
  - 6. 利用者支援：徳田、諏訪、小林
- シンポジウム：和知

### 3.3. 第 55 回全国大会予算案（担当: 全国大会委員会/赤澤）〔審議資料 2〕

- 赤澤委員より、前々回のオンライン開催を参考に予算案が提案され、承認された。
- 吉田委員より、全体をホストしている担当者に何か手当が考慮されているか質問があり、呑海会長、赤澤委員より、柔軟に予備費などから手当したい旨回答があった。

### 3.4. グループにかかる申請方法の変更および研究グループの変更（担当: 研究企画委員会/小山）〔審議資料 3〕

- 小山委員より、グループ申請方法の変更が提案された。時限募集を随時募集とし、研究グループも自動更新とする。4 月末時点のグループに助成金を助成すること。研究グループは一本化して、特定の研究領域や主題に関する研究をおこなう 5 名以上のグループとする。地域グループは特定の地域において研究をおこなう。
- 異議なく承認された。

### 3.5. デジタル化出版物ダウンロード情報の会員への変更周知手段の検討（担当: 事務局/上村）〔審議資料 4〕

- 上村事務局長より提案があり、承認された。
- 今後はハガキではなく、新年度の会員情報を更新した後に ML にて ID パスワードを告知する。また、大図研の年度にあわせて、7 月以降におこなう。
- dtkML に参加していない会員についても考慮する旨確認された。
- 赤澤委員より、ML に入っていない会員数の質問があり、上村事務局長より、十数名ではないかとの回答あり。磯本委員より、約 350 名 ML に登録している、会員かどうかははっきりしていないメールアドレスが残っている方が問題との情報があった。
- 加藤委員より、総会にて決まったことなので総会にかけるのがベターだが、運用を変えたことを会報に載せるとよいのではとの意見があり、会報に掲載する旨回答があった。

### 3.6. 出版物提供ウェブページを会員専用ページにする提案（担当: 事務局/上村）〔審議資料 5〕

- 上村事務局長より、会員専用のページが提案され、承認された。
- 下山委員から、掲載例としてあげられた会費納入状況について、他人のも見えることが問題視されたが、会員番号 dtkID と納入状況を掲載する予定で、他の団体でも事例があるとの説明があった。
- 柿原委員より、新入会員のアクセスについて質問があり、入会されたときに ID パスワードを渡しているとの回答があった。

- 柿原委員より、会員ページに名簿を掲載してほしいとの要望があった。個人情報でもあるため会員リストをどのように公開するのかは継続審議となった。

### 3.7. 悉皆調査の定期化と会員名簿配布の提案（担当: 事務局/上村）〔審議資料 6〕

- 上村事務局長より、前回調査より 5 年経過したため悉皆調査の提案があり、承認された。会員名簿をどのように公開していくのかは継続審議となった。
- 主な質疑内容は以下の通り。徳田委員より、非公開を希望する場合の対応について質問があった。所属を非公開にするのは対応している。会報の組織通信について氏名を掲載しない例もあり。悉皆調査の際に確認が必要との意見があった。
- 小林委員より、悉皆調査を最初に ML にて回答を募集して、その後ハガキを活用すると費用が抑えられるのではとの意見あり。事務局より、前回も多様な方法で募集した。今回も幅広く検討したいとの回答があった。
- 吉田委員より、悉皆調査や会員名簿の件をあらかじめ告知しておく案が提案され、検討するとの回答があった。
- 会員名簿に関して、加藤委員より以前は配付されていた。呑海会長より、会員の氏名と所属グループを知りたいという要望は会員からも出ている。名簿に掲載しないという選択肢を設け、全国委員会で審議のうえ会員名簿を公開することを進め、会員総会で報告するというプロセスにしてはどうかとの意見があり、悉皆調査を名簿作成も含めて年度内に開始することが承認された。

### 3.8. 会報への「支部だより」の非掲載決定と代替案の提案（担当: 事務局/上村）〔審議資料 7〕

- 上村事務局長より、支部だよりの代わりに Google カレンダーに活動記録を掲載する案が提案され、承認された。
- 山上委員より、共同運用の方法について質問があり、アカウントに各グループのメールアドレスを追加して運用する旨回答があった。

### 3.9. 「出版財政」「大会基金」廃止の提案（担当: 事務局/上村）〔審議資料 8〕

- 案の通り承認された。今後、「一般財政」と時限的な「五十周年事業基金」のみとなる。
- 加藤委員より、「出版財政」が別になっていたのは独立採算制だったため。「一般財政」に組み込むときは、会費収入以外の出版収入が分かるようにしておく必要があるとの意見が出された。

## 4. その他

### 4.1. 次回開催日

未定

### 4.2. その他

東京地域グループがグループ活動費を値下げする件について状況を確認した。

以上